

CS こひつじ科礼拝式次第

2022年10月23日 午前9時30分

2022年度年間テーマ：「イエス様の祈り『主の祈り』によって、祈ることを身につけよう」

テーマ曲：ワワワいっしょに（92番）

暗唱聖句：「あなたの御言葉は、わたしの道の光 わたしの歩みを照らす灯。」

詩編 119編105節

4、けさもわたしの（こどもさんびかをお用いください）

おいのり 礼拝に招かれたことを感謝しましょう

せいしよ 出エジプト記 20章3節～4節（前半）

「あなたは、わたしをおいてほかにかみがあってはならない。あなたはいかなる像も造ってはならない。」

おはなし

「本当の礼拝」

星野房子先生

先週は、荒野を旅するイスラエルの人たちに、十戒が与えられたことを聞きましたね。十戒というルールは、神さまと一緒に暮らすための温かい約束だと知りました。礼拝の中でも十戒をみんなで朗読していますよね。

神さまから十戒の言葉をいただいた後、イスラエルの人たちのリーダーだったモーセさんは、神さまからみ言葉を聞くために神さまのいらっしゃる山に登って行きました。神さまから十戒の二枚の板を受け取るためでした。その間、イスラエルの人たちはモーセさんの帰りを待っていました。でも、なかなかモーセさんは帰ってきません。だんだんモーセさんのことが心配になってきました。もうモーセさんは帰ってこないのではないか。神さまは私たちのことを忘れてしまったのではないか。こんな荒野の中でどうしたらよいのだろうか。色々心配していたら、神さまからいただいた恵みを忘れてしまいました。エジプトの国の奴隷の苦しみから救い出してくださったこと、荒野の旅の間も必要なものはすべて与えてくださったことなど。また聞いたばかりの十戒の言葉も忘れてしまいました。

そしてイスラエルの人たちは、モーセのお兄さんのアロンさんに、私たちのために神さまを造ってくださいとお願いしました。アロンさんはみんなに身に着けている金の耳輪をもってきたと、言いました。みんなが持ってきた金の耳輪で金の雄牛の像を造って、これこそあなたの神々ですと言いました。みんなはこの雄牛の像を私たちを導いてくれる神々だと言って拝んでしまいました。イスラエルの人々はまことの神様と偽りの神様とを取り換えてしまいました。

十戒の一つ目と、二つ目の戒めを思い出してみましょう。

- 1、 あなたには、わたしをおいてほかに神があってはならない。
- 2、 あなたはいかなる像も造ってはならない。

まことの神様は目に見えない方ですから、人間の手で造られた見える絵や像を神さまの代わりにすることは出来ません。でも罪びとである人間は、ほんとうの神様以外のものを拝んだり、大切にしたりするほど心の目が曇らされてしまうのです。このような像のことを「偶像」と言います。偶像は命を持っていませんから、自分で動くことも、言葉を語ることも出来ません。生けるまことの神様は目には見えませんが、み言葉を通して私たちと交わりをもちます。み言葉を通して神さまのことをはっきりと教え示してください。モーセさんの留守中に金の雄牛の前でイスラエルの人々がしていた礼拝は、本当の礼拝ではありません。まことの神さま以外の、他のものを拝んだり、大切にしたりするのは偽りの礼拝です。神さまのみ言葉だけが語られ、聞き従う礼拝こそが本当の礼拝です。神さまからいただいた十戒の約束を思い出しましょう。イエス様によって神の子どもとされている私たちは、み言葉を通して私たちを守り、導き、育ててくださる神さまに信頼して、このまことの神さまを礼拝しましょう。

子供カテキズム

問 45 第二戒は何ですか。

答 「あなたはいかなる像も造ってはならない」、です。

問 46 第二戒で神さまが願っておられることは、何ですか。

答 私たちは、真の神さまを忘れるときに、
必ず、自分のために神々を造り出します。

私たちは、お守りや占いに頼ったり、
自分を喜ばせるために礼拝してはいけないということです。

* 小さなお子さまには、話の内容等をわかりやすく、年齢に合わせて噛み砕いてお話くださいますようお願い致します。

(けんきん) 会堂 2 階掲示板下の机に献金箱を設置しました。

おいでの際におささげください。

4 1、父なる神様 (こどもさんびかをお用ください)